



社協だより

1月
第184号
令和3年1月1日発行

⑮だんの くらしが しあわせに



図書館

プロジェクト
終活って?

認知症って?

地域のささえあいって?

見守りって?

本を読むと脳にいい?

あなたに読んでほしい**本**がある!!

元気なうちに始めましょう!モノと心の整理

モノ、ココロ、セイリ。



元気なうちに始めましょう
モノと心の整理ってナニ?

今!

元気なうちに身の回りの物や気持ちを整理しながら人生を振り返り、これからの人生をどう豊かに生きるのか考えてみませんか? そんなキッカケになるように、あらゆる専門の方に選書をお願いしました。私の1冊を見つけてみてください!

「明日死ぬかもよ?」
【著者】ひらいしあや子
【出版社】主婦の友社

「人生最大の「片付け」大作戦 月刊誌」
【著者】山本 智子

「おひとりさまの終活」
【著者】中野あゆみ
【出版社】主婦の友社

「70歳のたしなみ」
【著者】藤原あゆみ
【出版社】主婦の友社

「自分で作るありがとうファイル」
【著者】藤原あゆみ
【出版社】主婦の友社

「向き合うカ」
【著者】山本 智子
【出版社】主婦の友社

「島の島に暮らす日本人たち」
【著者】山本 智子
【出版社】主婦の友社

「50代からの暮らしの整え方」
【著者】山本 智子
【出版社】主婦の友社

「人生最大の「片付け」大作戦 月刊誌」
【著者】山本 智子
【出版社】主婦の友社

「今すぐ取りかきたい最高の終活」
【著者】山本 智子
【出版社】主婦の友社

「70歳のたしなみ」
【著者】藤原あゆみ
【出版社】主婦の友社

「向き合うカ」
【著者】山本 智子
【出版社】主婦の友社

「自分で作るありがとうファイル」
【著者】藤原あゆみ
【出版社】主婦の友社

「向き合うカ」
【著者】山本 智子
【出版社】主婦の友社

「今すぐ取りかきたい最高の終活」
【著者】山本 智子
【出版社】主婦の友社

「向き合うカ」
【著者】山本 智子
【出版社】主婦の友社

「50代からの暮らしの整え方」
【著者】山本 智子
【出版社】主婦の友社

「向き合うカ」
【著者】山本 智子
【出版社】主婦の友社

「向き合うカ」
【著者】山本 智子
【出版社】主婦の友社

モノ、ココロ、セイリ。

現在、全国的に「高齢者にやさしい図書館づくり」が注目されており、高齢になっても、気軽に図書館に通い、情報収集できる環境作りが進んでいます。本会でも、11月9日～12月10日の期間、図書館プロジェクトと称して、浜田市立中央図書館での講演会や障害者週間にあわせた点字絵本の紹介など、様々なコーナーを設置し取り組みを行ないました。(※講演会のようなについては、4ページ下段に掲載しています。)

発行：社会福祉法人 浜田市社会福祉協議会

■本所・浜田支所 〒697-0016 浜田市野原町859-1

Tel:(0855)22-0094 Fax:(0855)22-6930

E-mail: hamada-shakyo1@hamada-shakyo.com

ホームページ: http://www.hamada-shakyo.com

■金城支所

Tel:(0855)42-2300 Fax:(0855)42-2303

■旭支所

Tel:(0855)45-0188 Fax:(0855)45-0258

■弥栄支所

Tel:(0855)48-2313 Fax:(0855)48-2416

■三隅支所

Tel:(0855)32-0401 Fax:(0855)32-2121



新年のごあいさつ

浜田市社会福祉協議会 会長 大谷 克雄

明けましておめでとうございます。

市民の皆様には、コロナ禍で自粛ムードの新年を迎えられたものと存じます。

新型コロナ感染拡大による様々な制限が暮らしを直撃し、社会的孤立や経済的困窮等の支援ニーズが増えており、地域で支え合う仕組みづくりが必要になっています。

社会福祉協議会では、日頃の挨拶や外出時の声掛けを通して、ご近所の様子の変化をさりげなく気遣う「ゆるやかな見守り」を広げる活動に取り組んでいます。

今後も「誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくり」を目指し、包括的な事業を推進してまいりますので、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

終わりに、新型コロナの収束を願い、皆様方のご多幸をお祈り申し上げます。

あいさつ、声掛け、さりげない気遣い 「ゆるやかな見守り」ができる地域を一緒につくりましょう



【追加募集】浜田市社会福祉協議会 令和3年度採用職員募集について

浜田市社会福祉協議会では、下記のとおり令和3年度採用職員を追加募集します。

★募集内容

◎社会福祉士 1名

- ・昭和50年4月2日以降に生まれた方で、社会福祉士資格取得者又は令和3年3月31日までに資格取得見込みの方。

※採用までに普通自動車運転免許を取得することを条件とします。

★試験日 令和3年1月31日(日) (筆記・面接試験)

★試験場所 浜田市総合福祉センター(浜田市野原町859-1)

★受付期間 令和2年12月14日(月) ~ 令和3年1月15日(金) (当日消印有効)

詳しくは、本会ホームページ(<http://www.hamada-shakyo.com>)をご覧ください。総務課(☎: 22-0094)までお問い合わせください。



サロンを続けるヒントを学ぶ 三保地区サロン事業研修会



社協からの情報提供のようす



研修会となりました。の思いを分かち合えた研
修会となりました。の
お宝「サロン」が長
く続くようにという共通
の思いを分かち合えた研
修会となりました。

サロンを運営される皆さんの中には、メニューのマンネリ化や運営資金の確保といった様々な悩みをもつておられる方がいます。また、コロナ禍によって開催中止や内容変更など、思いどおりの運営ができない状況が続いてきました。

そのような中、サロンに携わる方々が集まり、悩みを共有したり情報交換や情報収集を行う場として、三保地区まちづくり委員会が中心となり、標記研修会が11月11日(水)、三保公民館において開催されました。

始めに、それぞれ特色のある活動等を紹介し合い、その後、社協からサロンの開設数、出前講座・ボランティア講師等の紹介、サロンが活用できる助成金についてお話し、「いつものサロンにプラスα」として、生活支援に関する買い物支援の取り組みを動画で紹介しました。

また、密を避けてできるレクリエーションも交え、和やかな雰囲気となりましたが、移動販売の状況や助成金について活発な質問があるなど、地域を大切に思う気持ちや伝わるひと時もありません。

最後に「お茶飲みだけの日があっても良く、あまり型にはめず運営が負担とならないようにしてほしい」と伝え、「地域のお宝「サロン」が長く続くように」という共通の思いを分かち合えた研修会となりました。

サロンを運営される皆さんの中には、メニューのマンネリ化や運営資金の確保といった様々な悩みをもつておられる方がいます。また、コロナ禍によって開催中止や内容変更など、思いどおりの運営ができない状況が続いてきました。

そのような中、サロンに携わる方々が集まり、悩みを共有したり情報交換や情報収集を行う場として、三保地区まちづくり委員会



数字パズルにチャレンジ!



弥栄支所 粗大ごみ搬出支援事業

11月21日(土)、事前に弥栄地区の民生委員児童委員から担当地域の対象となる世帯を選出いただき、その中から希望があったお宅へ伺い、粗大ごみと古紙収集期間に合わせて集積所までの搬出を安城・杵束地区社会福祉協議会の協力を得て実施しました。

今回は6世帯のお宅から古新聞や布団、ストーブやタンス等を搬出しました。



周布地区合同防災訓練



11月14日(土)、周布地区社会福祉協議会主催による合同防災訓練が周布小学校において開催されました。当日は約50名の参加により、浜田市防災安全課職員及び防災士の指導により、避難所での備品機材等設置訓練を行い共有することができました。

パーティションや段ボールベッドは、出来上がったイメージがわからないので、悩みながら時間がかかりましたが、一度体験してみると次からはスムーズに組み立てることができ、事前にみんなで訓練することの大切さを実感されていました。

コロナ感染防止のためにも、すべての人が避難所に集まらなくても、できるならば、近所や知人・友人、親せき宅など、小人数で避難できるような工夫も平時から検討しておいてほしい などのお話もありました。



パーティションの設営

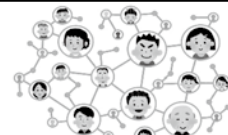


簡易トイレの設置



段ボールベッドの組立て

社会福祉法人ネットワーク連絡会 第1回担当者会議



11月10日(火)、いわみーるにおいて第1回担当者会議を開催しました。

この連絡会は、浜田市内の社会福祉法人23法人が参画し、社会福祉法人の公益的な取り組みの実施に向けて発足した組織です。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため延期が続き、約半年ぶりの開催となったこの日は、各法人のコロナ禍における取り組みや現況などの情報共有を行ないました。また、地域における法人連携による生活支援事業や地域貢献事業など、複数のテーマについて意見交換を行いました。



【会議のようす】

出席者からは、法人間連携の大切さや災害時の助け合いなど、次年度の計画に向けた活発な意見がありました。最後に社協からの情報共有として、ゆるやかな見守りプロジェクトの推進について紹介しました。

障害者週間

にあわせて

街頭啓発パネル展示

を行いました

SUPPORTER

12月3日(木)、ゆめタウン浜田店において街頭啓発活動を行いました。

この活動は、12月3日から9日までの障害者週間にあわせて、障がいについて学ぶ「あいサポート運動」の啓発も兼ねて実施しています。そして、同じ期間内に店内にてパネル展示も行い、市民の皆さまに障がいについて広くPRすることができました。



街頭啓発



パネル展示



終活講演会を開催しました！ ～ 老いに備えること一緒に考えてみませんか？ ～

11月21日(土)、浜田市立中央図書館において終活講演会を開催しました。

高齢者が住み慣れたわがまちで、安心して生活していただけるよう、本会でも情報の提供や支援を行なっていますが、地域の方から、老いへの準備(終活)に関する情報を知りたいという声を多く耳にするようになりました。そこで、元気なうちから終活・エンディングノートの活用について知ること、自分の生きてきた過程を一旦整理し、残りの人生をどう生きるかを考える機会にもなると考え、今回の講演会を開催しました。



【講師：枝廣 由紀さん】

講師に、ファイナンシャルプランナーでもあり終活カウンセラーの枝廣 由紀さんを迎え、『元気なうちから始めましょう！モノと心の整理』と題して、ご講演をいただきました。

参加者からは「エンディングノートも準備し、生前整理のことも理解はしているが、なかなか行動が伴わない。講演を聞き、背中を押されました。」や「今日から動き出したい。なりたい自分を目指して。」といった、力強いメッセージをいただきました。



【講演会のようす】



福祉委員さんの

予約型乗合タクシー「かなぎふれあい号」体験ツアー

11月19日(木)、美又地区社会福祉協議会主催で公民館にもご協力いただき、地域を見守っている福祉委員さん7名が予約型乗合タクシーの体験をされました。

全員初利用ということで興味津々で乗車し、乗り心地の良さに「やっぱり乗ってみたいとわからないね!」など、利用して初めて分かったことがたくさんありました。「これを機に住民に利用を勧めてみようと思えます!」と言われ有意義な体験ツアーとなりました♪



自死遺族 わかちあいのつどい

家族の思いを、共に寄り添い、気持ちを語り合える場として定期的に開催しています。自死遺族だけで運営していますのでご遠慮なくお越しください。

- ◎日時: 令和3年1月16日(土) 14:00 ~ 16:30
- ◎場所: 浜田市総合福祉センター
- ◎問合せ: しまね分かち合いの会・虹
- ◎事務局: 090-4692-5960

1月の城山大学

- ◎日時: 令和3年1月26日(火) 10:00 ~ 11:30
- ◎会場: 浜田市総合福祉センター
- ◎演題: 『インディアナ州の旅』
- ◎講師: 浜田市国際交流員
ジョアンナ・ディクソン 氏

浜田市社協旭支所

～ 事務所移転のお知らせ ～

令和3年1月より、本会旭支所の事務所が浜田市旭支所庁舎内(旭町今市637番地)に移転しました。

市民の皆さまのご期待に添えるよう、さらなる地域福祉の推進に努力を重ねてまいります。引き続き、本会の活動にご理解とご協力をお願いいたします。



善意のお礼

11月1日 ~ 11月30日

善意のご寄附に対し、心よりお礼申し上げます。(順不同・敬称略)

◇ 香典返し

長浜町	又村	清美
佐野町	上岡	繁昌
相生町	久保利	保夫
松原町	(故)板澤	ヨシ
港町	(故)藪田	スズ子
田町	笹部	一真
金城町	谷尾	富重
金城町	石田	幸雄
金城町	岡本	則幸
金城町	美濃岡	輝繁
金城町	堂原	忍

旭町	佐伯	恵美子
旭町	藤本	百合子
大田市	田中	真由美
旭町	佐伯	康文
三隅町	百田	征子
三隅町	山本	民子

◇ 見舞返し

旭町	(故)佐伯	正幸
----	-------	----

◇ 一般寄附

竹迫町	高齢者絆クラブ
-----	---------

下府町	楽々会
国分町	いっばち(18)会
治和町	治和2町内会
相生町	オンラインリサイクル ショップNAF
竹迫町	青葉会
金城町	七条高壮年クラブ
旭町	浜田市高齢者クラブ 連合会旭支部女性部
弥栄町	浜田市高齢者クラブ 連合会弥栄支部
弥栄町	浜田市身体障害者 福祉協会弥栄支部
弥栄町	ひまわり会

※お詫びと訂正 『はまだ社協だより』12月号5ページ掲載内容に誤りがございましたので、下記のとおり訂正いたします。ご迷惑をお掛けしましたこと紙面をお借りしてお詫び申し上げます。

誤【見舞返し 久代町 三明 清香様】
正【香典返し 久代町 三明 清香様】

金城支所一人暮らし高齢者交流事業



湯ったいのんびりふれあいの旅



11月13日(金)、お一人でお住まいの高齢者の方と民生児童委員さん総勢45名で、大型バス2台を利用し、しまね海洋館アクアスへ出かけました。

当日は雲一つない晴天のなか久しぶりのお出かけに車中では、「あんだ、元気だったかな?」「今年も会えたわ～」と笑顔でいっぱいになりました。

かわいいシロイルカやペンギンの姿に癒された後は、干置苑での昼食。「みんなで食べる食事は一段と美味しい」と会話ははずみ、またお風呂に入ってお満悦の方もおられました。最後は江津・舞の市でのお買い物タイムとなり、近場ではありましたがアクアスは初めての方もおられ、楽しいふれあいの旅となりました。



弥栄中学校「介護の基礎的講座」開催しました!

中学校の学習指導要領の改訂により、高齢者とかかわる実践的な学習が規定されたことに伴い、11月11日(水)、弥栄中学校全校生徒(19名)を対象に「介護の基礎的講座」を実施しました。

講師には、浜田圏域老人福祉施設協議会より寿光苑の小笠原施設長を迎え、講義と演習を行いました。

高齢者の心と体の変化について具体的に学びながら、各班に分かれて演習を行いました。班ごとに高

齢者役・生徒役・観察役を決め演技・観察することで高齢者に接する際に大切な声掛けや配慮についてロールプレイを通して体験することができました。

生徒からは、声掛けの大切さ、目線・耳元で・シンプルな言葉で・低い声で話すなど重要なポイント等について発表しました。

小笠原講師からは、付き添うこと・書く・視野での表現、誰かに助けを求めることも大切であることや、明るく笑顔をもって接することは努力してできるものではないので、日頃から心掛けてほしい等ご指導いただきました。

